

---

第45期  
第2四半期 決算説明資料

---

# “FUKUI COMPUTER GROUP” FY2023-2Q

売上高

**6,988**百万円

YoY Growth + 1.4%

営業利益

**2,891**百万円

YoY Growth + 0.5%

ARR

**3,508**百万円

YoY Growth + 5.8%

ARPA

**9.7**万円

YoY Growth +3.2%

継続取引企業社数

**32,655**社

YoY Growth +3.1%

Churn Rate

**5.0%**

FY2022-2Q 4.9%

(単位:百万円)

	FY2023 (2Q実績)	FY2022 (2Q実績)	増減率
売上高	6,988	6,891	+1.4%
営業利益	2,891	2,876	+0.5%
経常利益	2,940	2,912	+0.9%
四半期純利益	1,974	1,960	+0.7%
ROS	41.4%	41.7%	

FY2023 (通期予想)	進捗率
13,883	50.3%
5,340	54.1%
5,380	54.7%
3,541	55.8%
38.5%	

✓ 売上高は前年同期比1.4%の増加となり、各利益も前年同期比増加となりました。

ストックビジネスが堅調に推移し、増収増益となりました。

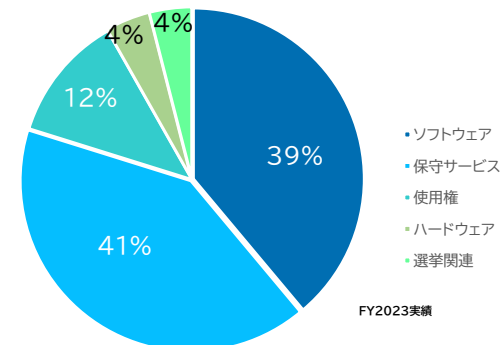
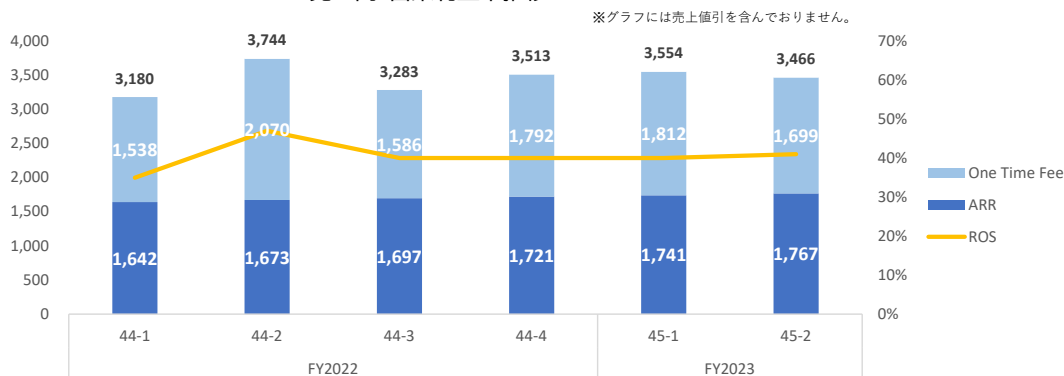
# 四半期ごとの推移

(単位:百万円)

	FY2022 実績				FY2023 実績			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	3,165	3,725	3,253	3,485	3,537	3,450	—	—
↳ ARR	1,642	1,673	1,697	1,721	1,741	1,767	—	—
営業利益	1,108	1,767	1,311	1,395	1,403	1,487	—	—
経常利益	1,126	1,786	1,322	1,407	1,429	1,511	—	—
四半期純利益	759	1,200	908	940	968	1,006	—	—

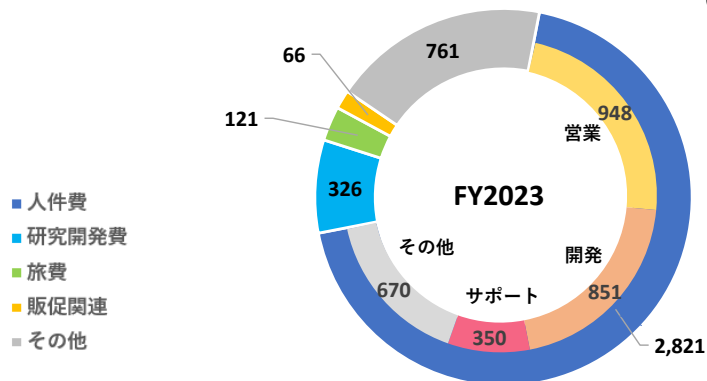
売上高・営業利益率推移

(単位:百万円)

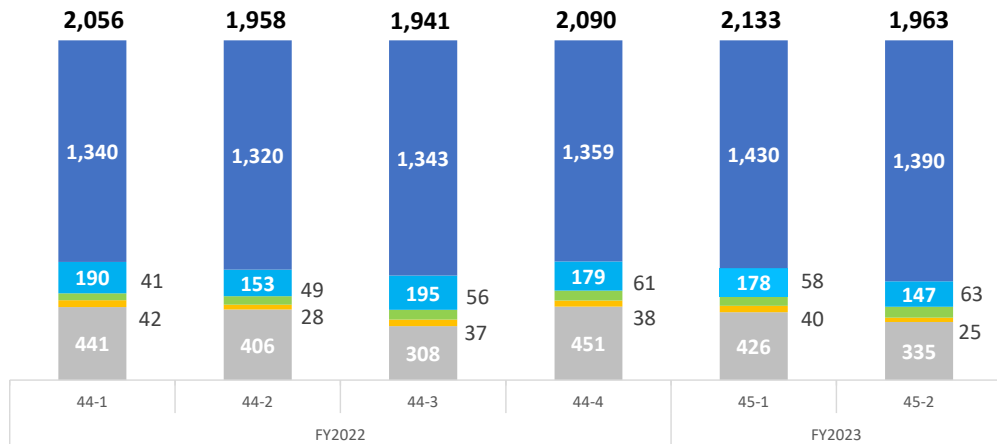


# 経費分析

(単位:百万円)



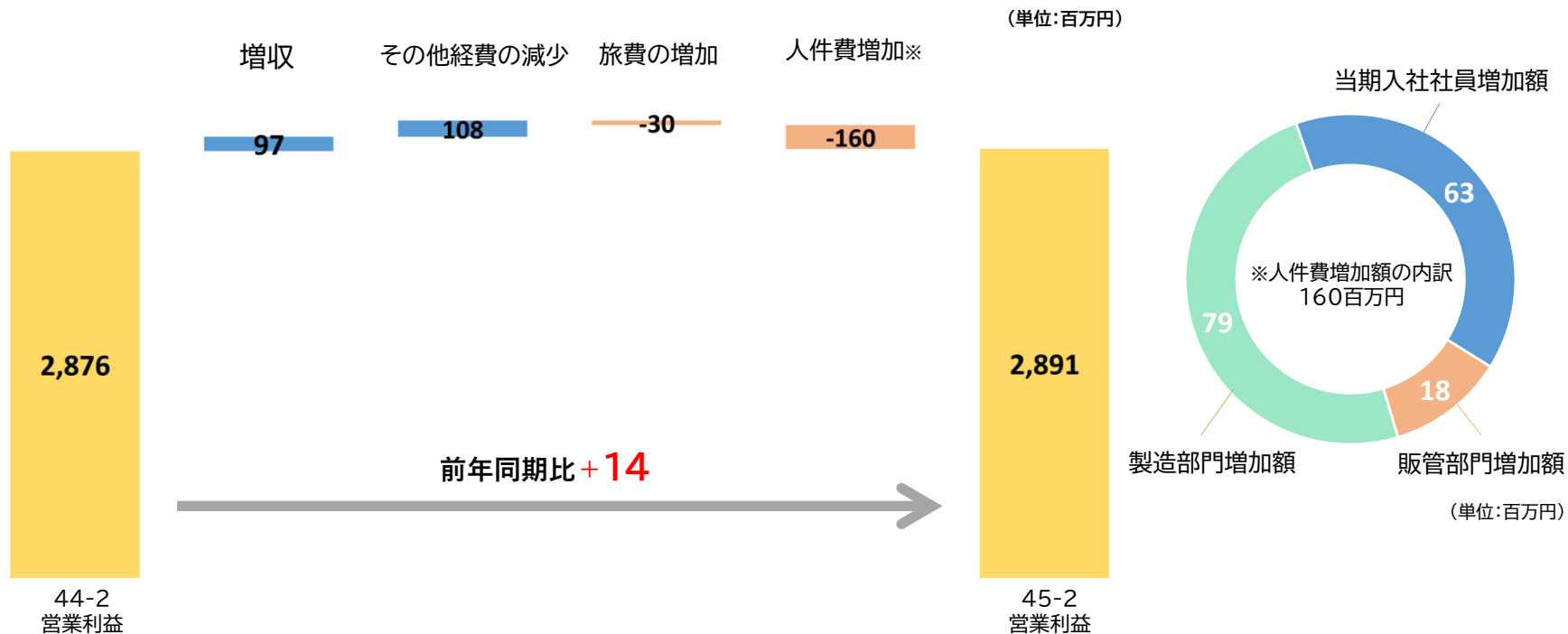
(単位:百万円)



- ✓ 人件費が約7割を占めております。社員が安心して長く働ける環境づくりを目指し、建設業全体の生産性向上に寄与する製品の提供に努めてまいります。
- ✓ 2023年4月に賃金制度を見直し、月収ベースで5%強の賃上げを実施しております。また、新入社員等の人員増加もあり、人件費が160百万円増加しております。
- ✓ 「その他」の主な内容は地代家賃・賃借料、商品売上原価、減価償却費、ロイヤリティ等です。

# 営業利益の増減分析

人員増加に伴い費用増加も、売上高の増収により営業利益は前年同期比+14百万円



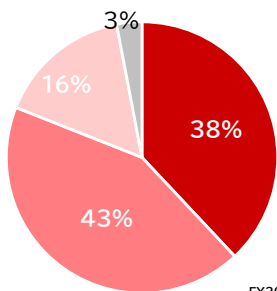
## 建築システム事業

- ・ 保守サービス及び3Dカタログサイトの継続取引企業社数が堅調に推移し、ストックビジネスは伸長
- ・ 2023年3月に「GLOBE2023」をリリースし施行BIMの強化を図ったことにより、新規ユーザーが増加
- ・ グループ会社間の配置転換による人員増加によって人件費が増加し、前年同期比増収減益

### ■四半期ごとの業績推移

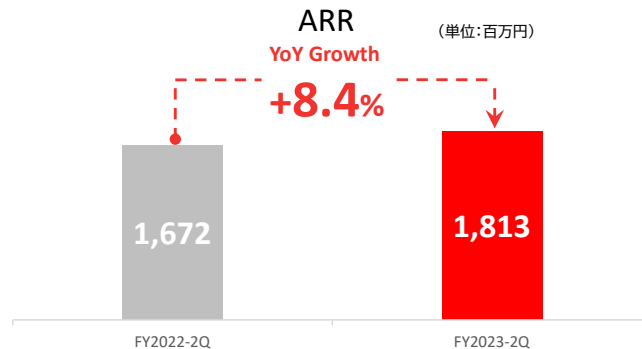
(単位:百万円)

	FY2022 実績					FY2023 実績					前年同期 比累計 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	1,422	1,561	1,543	1,561	6,089	1,480	1,615	—	—	3,095	+3.7%
営業利益	467	568	531	501	2,068	403	546	—	—	949	△8.3%



- ・ソフトウェア
- ・保守サービス  
使用権
- ・ハードウェア

FY2023実績



Churn Rate

5.5%

FY2022-2Q 5.4%

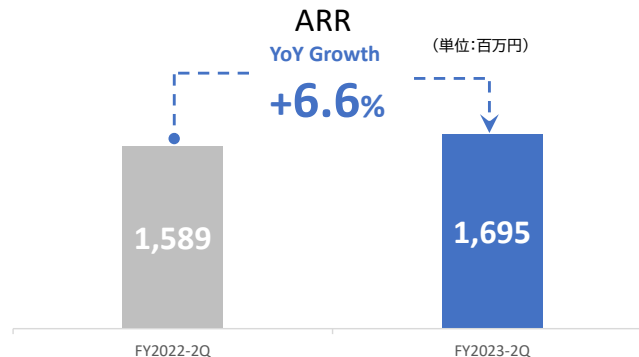
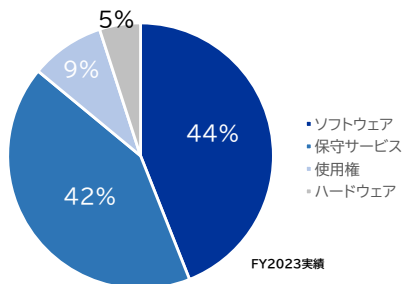
## 測量土木システム事業

- ・ BIM/CIM原則化に伴う3次元への対応需要の拡大により点群処理ソフトを主な製品とする建設インフラ事業が好調に推移
- ・ 測量事業・土木事業においてもストックビジネスが底堅く推移
- ・ 前年同期比で増収増益

### ■四半期ごとの業績推移

(単位:百万円)

	FY2022 実績					FY2023 実績					前年同期 比累計 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	1,698	1,812	1,669	1,863	7,044	1,806	1,802	—	—	3,608	+2.8%
営業利益	774	927	760	877	3,338	844	900	—	—	1,745	+2.6%



Churn Rate

4.7%

FY2022-2Q 4.4%



## ITソリューション事業

- ・ FY2022は、2022年7月に行われた参議院選挙の出口調査システムにかかわる大口の売上を計上  
FY2023は、2023年4月に行われた統一地方選挙の出口調査システムにかかわる売上を計上  
統一地方選挙は参議院選挙に比べ規模が小規模であるため、減収減益

### ■四半期ごとの業績推移

(単位:百万円)

	FY2022 実績					FY2023 実績					前年同期 比累計 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	44	351	41	61	497	251	32	—	—	284	△ 28.2%
営業利益	△ 25	252	△ 18	△ 18	189	175	△ 10	—	—	165	△ 27.0%

# サブセグメント情報

(単位:百万円)

	FY2022 実績					FY2023 実績					前年同期 比累計 YoY
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
住宅事業	1,096	1,196	1,172	1,178	4,642	1,095	1,195	—	—	2,290	△ 0.1%
建材事業	154	159	160	171	644	184	200	—	—	384	+22.7%
BIM事業	127	145	162	154	588	144	172	—	—	316	+16.2%
その他	45	62	49	60	216	57	48	—	—	105	△ 1.9%
建築システム事業一計	1,422	1,561	1,543	1,561	6,089	1,480	1,615	—	—	3,095	+3.7%
測量事業	745	761	714	806	3,026	777	728	—	—	1,505	△ 0.1%
土木事業	389	362	358	371	1,480	374	369	—	—	743	△ 1.1%
建設インフラ事業	508	628	549	645	2,330	609	657	—	—	1,266	+11.4%
その他	56	61	49	42	208	46	48	—	—	94	△ 19.7%
測量土木システム事業一計	1,698	1,812	1,669	1,863	7,044	1,806	1,802	—	—	3,608	+2.8%
ITソリューション事業	44	351	41	61	497	251	32	—	—	284	△ 28.2%
合計	3,165	3,725	3,253	3,485	13,630	3,537	3,450	—	—	6,988	+1.4%

## FY2023 通期業績予想

(単位:百万円)

	FY2022 (前期)	FY2023 (当期予想)	増減率
売上高	13,630	13,883	+1.9%
営業利益	5,583	5,340	△4.4%
経常利益	5,643	5,380	△4.7%
当期純利益	3,809	3,541	△7.0%
1株当たり当期純利益	184円24銭	171円27銭	
1株当たり配当金	60円	65円	

**業績予想**

売上高13,883百万円、営業利益5,340百万円、経常利益5,380百万円、当期純利益3,541百万円を見込んでおります。

**建築システム事業**

住宅事業における既存パッケージソフトウェアの基本機能のバージョンアップ、またBIM事業における施工フェーズへのソリューション提供により売上増加を図りながら、ストックビジネスの拡大にも取り組んでまいります。

**測量土木システム事業**

国土交通省が推進する「i-Construction」、新型コロナウイルス感染症対策の一環でもあるCIM化を成長のチャンスととらえ、測量・土木・建設インフラの各セグメントにおけるブランドの確立・深堀により、継続取引社数の拡大に向け取り組んでまいります。

弊社集計基準は下記の通りです。

継続取引企業社数	前期9月末より継続して取引のある企業社数(2023/9月末時点)
ARR	ストック売上(使用権、保守サービス売上)における年間定期収益
ARPA	ARRを9月末時点の契約企業社数で割り返し算出
Churn Rate	ストック売上における継続企業社数で算出
One Time Fee	一時点で収益を認識する売上
ROS	営業利益率